

2. 景観要素ごとの現況と課題

森町には多様な景観が存在するため、景観要素ごとに現況・課題を整理します。

(1)自然景観

- 町域の約7割が森林に覆われており、赤石山系を始めとした森林や生活に身近な緑等により、様々な景観を見ることができ、四季によって移り変わる緑の景観が形成されています。
- また森林の緑や水辺、眺望点等は来訪者が楽しみ、親しむ場として利用されており、にぎわいの景観も形成されています。
- 森林の荒廃化や開発などにより、豊かな緑の景観が損なわれるおそれがあります。

1)森林、市街地の背景となる山や丘陵地

- 町域の約7割が森林に覆われ、北部は赤石山系に属する^{はるのさん}春埜山や大日山を始めとする^{しゅん}高峻な森林による青々とした、また四季によって彩りが変わる豊かな緑の景観が見られる。
- また、豊富な緑の中で生き物が生息しており、緑と山々に響き渡る鳥の鳴き声などが感じられる景観もある。
- このような北部に広がる森林の緑や、市街地や既存集落地を取り巻く丘陵地や里山、地域に点在する社寺林等の生活に身近な緑は、市街地及び既存集落地の良好な背景を形成している。
- しかし森林の荒廃化や開発などにより、豊かな緑の景観が損なわれるおそれがある。



2)水辺

- 森町には太田川を始めとする8本の二級河川と18本の準用河川が流れている。太田川や三倉川等の河川やため池は、田畑や住宅地、緑等の景観を楽しみながら散歩できる身近な水辺景観を形成するとともに、川遊び、お花見、釣り、イベント等の場となっており、水辺でのにぎわい景観も形成している。
- 特に太田川は、「森町の^ふ賦※」でも^{うた}謳われる遠州森町を象徴する景観の一つである。
- かわせみ湖（太田川ダム）の周辺は、湖周辺の壮大で豊かな森林などを楽しむことができる公園や遊歩道などがあり、来訪者を楽しませている。



※ 森町の賦：1923年（大正12年）に地理学者志賀重昂が、森町を訪れた際、この地の風景の美しさを称えて詠んだ詩。森町が「遠州の小京都」と呼ばれる由縁として伝えられている。

3)四季の彩り

- 森町には緑豊かな自然が豊富にあり、太田川沿いの桜、市街地を囲む丘陵地や山間地等の新緑や山桜、社寺の花々、春の青々とした茶畑や夏のスイートコーン畑、黄金色に輝く稲穂や社寺の紅葉など、四季折々色彩豊かな美しい景観を見ることができる。また、四季によって移り変わる美しい星空も見ることができる。
- このような、四季によって移り変わる緑は、新緑の青々とした香りや、梅の花の淡い香りなど、視覚以外でも楽しむことができる。



4)眺望の良い地点

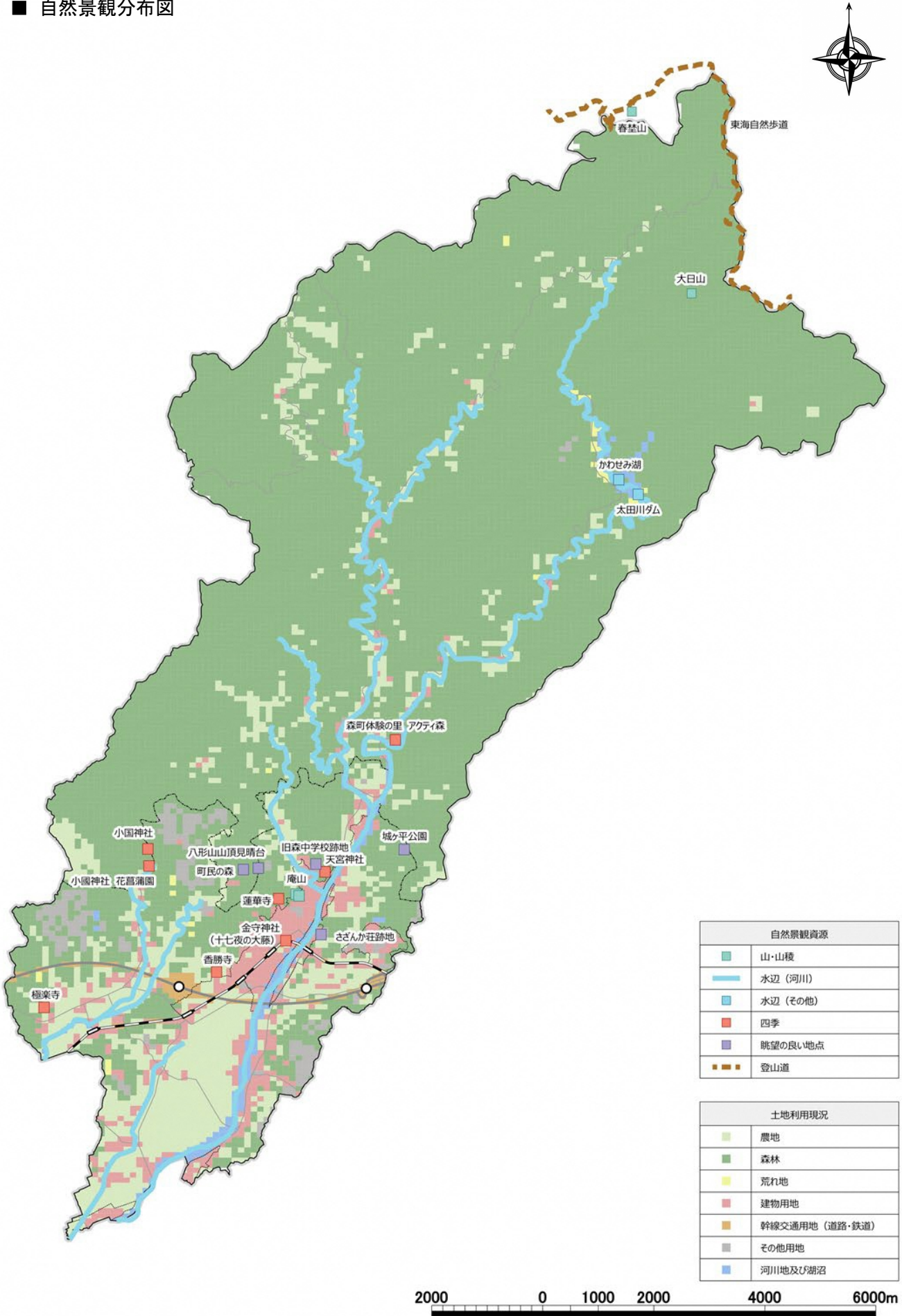
- 森林の中に東海自然歩道が通り、大径木のスギやヒノキに溶け込んだ山道から富士山や遠州灘を眺望することができる。
- 城ヶ平公園や町民の森、旧森中学校跡地等は、歴史や自然と触れ合う場・地域コミュニティの場であるとともに、市街地や秋葉山などの良好な眺望景観を得ることができる。



■ 自然景観資源 (出典：森町景観形成ガイドプラン、観光パンフレット、ヒアリング等)

山・山 稜 ^{りょう}	・赤石山地の山々 (春埜^{はるのさん}山、大日山) ・八形山 ・庵山 ・太田川を挟む 稜 線^{りょう}	四季	・梅 (小國神社) ・桜 (小國神社、太田川) ・山桜 (県道 63 号沿い等) ・シャガ (県道 63 号沿い等) ・藤 (金守神社) ・茶畑や田畑 ・花 菖蒲^{もようぶ} (小國神社) ・アジサイ (極楽寺) ・半夏生^{はんげしょう} ・キキョウ (香勝寺) ・サザンカ (森町体験の里 アクティ森) ・萩^{はぎ} (蓮華寺) ・ユリ (吉川、三倉川) ・シャクナゲ (天宮神社、小國神社) ・紅葉 (小國神社、一宮川) ・柿 (次郎柿原木)	眺望の 良い地点	・庵山 ・城ヶ平公園 ・八形山山頂見晴台 …八形山、蓮華寺、歴史民俗資料館、山田七郎左衛門のお墓 ・さざんか荘跡地 ・町民の森 ・旧森中学校跡地
水辺	・太田川…三倉川 - 葛布川 - 瀬入川 - 小藪川 ・一宮川…伏間川 ・かわせみ湖 ・太田川ダム				

■ 自然景観分布図



(2)集落景観

- 南部に広がるのどかな田園や、北部の中山間地の斜面に広がる緑豊かな茶園などの農業景観は、周辺の緑や集落地等と一体となって、森町を感じさせる重要な景観を創出しています。
- このように農業によって森町を感じさせる重要な景観が形成されている一方で、農業従事者の高齢化や担い手不足等による農地の荒廃等によって景観の悪化が懸念されます。

1)集落地

- 水田地域や里山などの周辺に点在する既存集落地等は、農家住宅を主とした建築物や生け垣・屋敷林等と農地や森林などの周辺環境により、落ち着いたきのある良好な集落景観を創出している。
- さらに、園田地区などの町の南部に広がるのどかな田園や、三倉地区内の大久保・田能地区などの中山間地の斜面や平地に広がる緑豊かな茶園などの農業景観は、周辺の緑や集落地等と一体となって、良好な景観を創出している。
 - ・ 園田地区は、町の南西部に位置し、太田川右岸の低地帯のほ場は条理制区画に由来するといわれる。稲やスイートコーン等の作物が一面に広がる景観や、西側の丘陵裾部から斜面にかけて、屋敷地と柿を栽培する果樹園が混在し広がる景観が特徴的で、西側の丘陵裾部には古来より集落が営まれてきた。
 - ・ 町北東部の山間地にある大久保・田能地区は、尾根や谷が複雑に入り組むが、尾根上及び斜面には狭い平坦面が見られ、塩の道沿いに集落が形成された。自然地形を活かし、丘陵平坦部から斜面に広がる茶畑と、茶畑の中に民家が点在する。
- このような森町ならではの農業の景観の中で作られる農作物は、四季によって彩りや香りを変え、また豊かな味わいによって地域の内外の人に愛されている。
- このように農業によって森町を感じさせる重要な景観が形成されている一方で、農業従事者の高齢化や担い手不足等により、急傾斜地の荒廃農地化等、景観の悪化が懸念される。

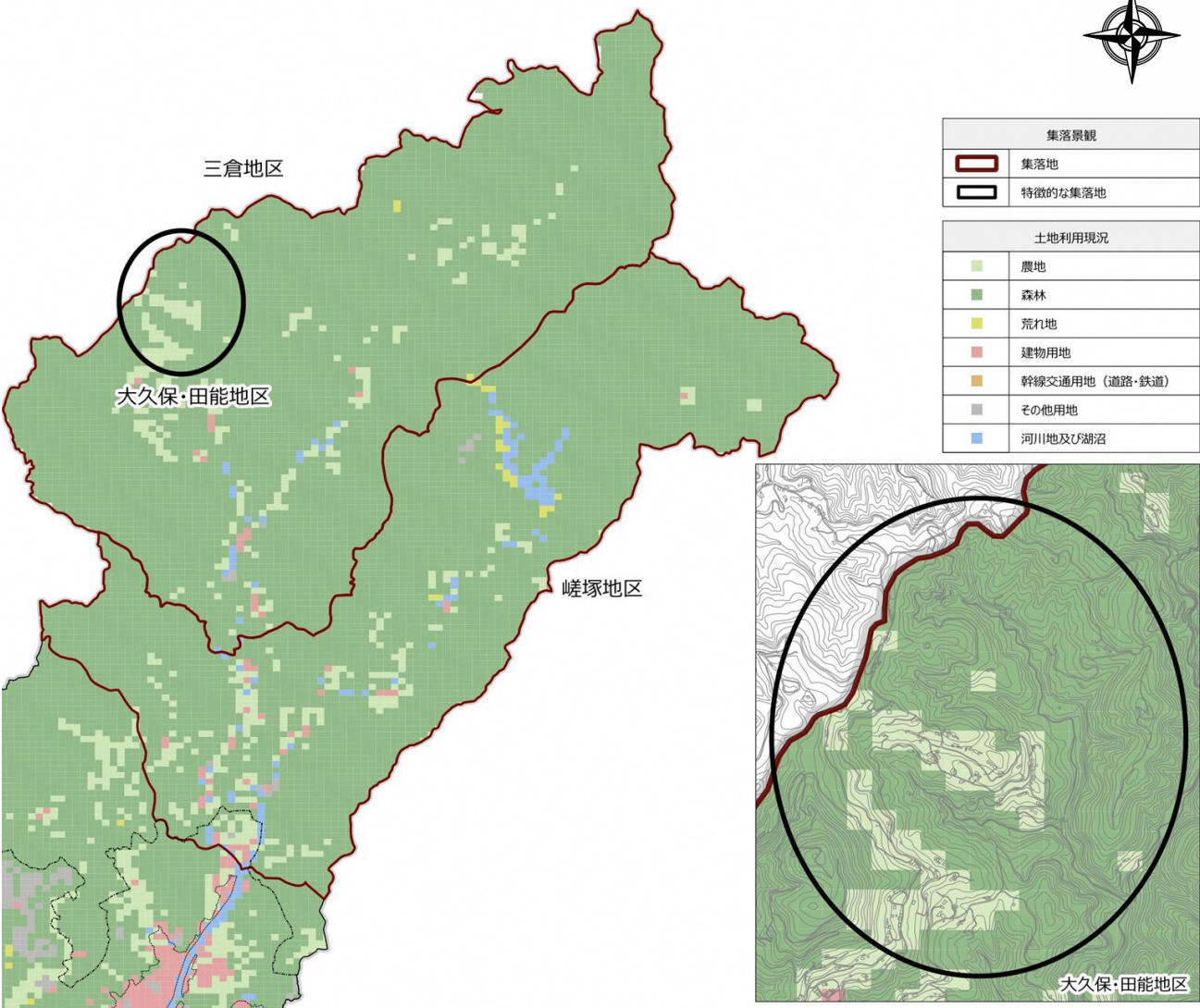


■ 集落景観資源

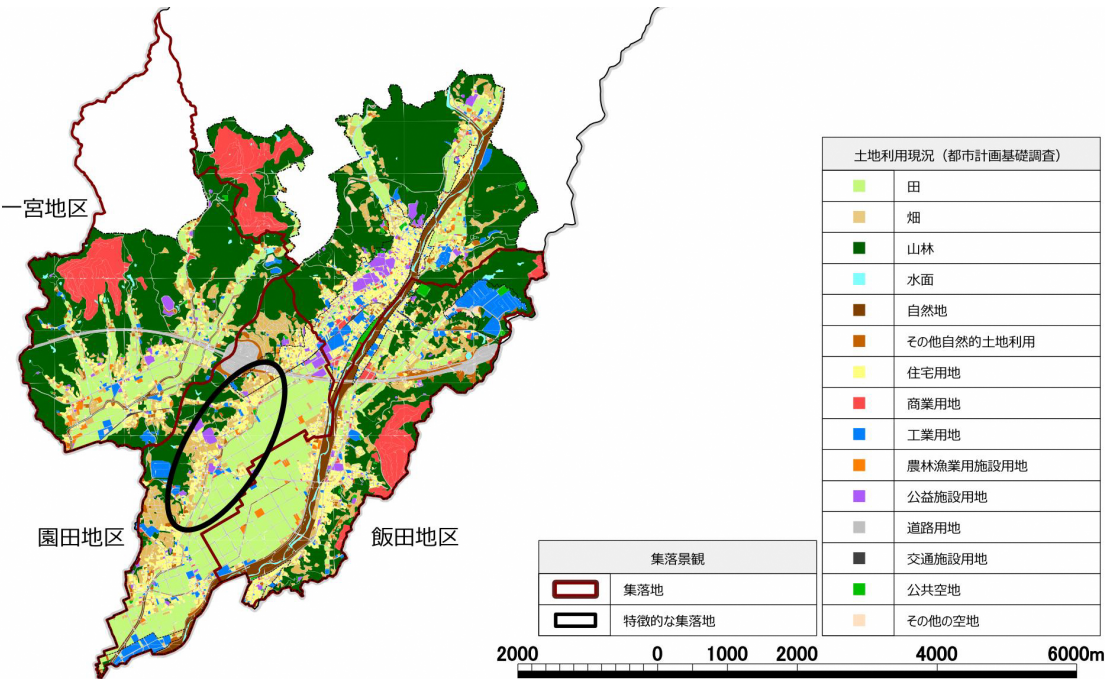
（出典：森町景観形成ガイドプラン、観光パンフレット、ヒアリング等）

集落地	・三倉 ・天方 ・一宮 ・園田 ・飯田	大規模農地	・太田川右岸低地帯の水田地帯 ・一宮低地帯の水田地帯 ・斜面地に広がる茶畑	特徴的な集落	・園田地区 ・大久保・田能地区 ・三倉地区
-----	---	-------	---	--------	---

■ 集落景観分布図（北部）



■ 集落景観分布図（南部）



(3)都市景観

- 豊かな自然景観に囲まれた住宅地や工業地、広大な田畑が見渡せる沿道景観が形成されています。また、住宅地では庭先の緑や街路樹等により、潤いのある景観が創出されています。
- 商業や工業等の立地により、都市景観を阻害する屋外広告物の発生が懸念されるため、景観に関わる規制等の検討が必要になります。

1)住宅地・市街地

- 秋葉街道の面影を残す森地区・城下地区のほか、幹線道路沿いの市街地と、三倉・天方・森・一宮・園田・飯田の各地区中心地等に集落景観が見られる。
- 低中層の住居系用途地域や土地区画整理事業等により計画的に整備された住宅地は、庭先の緑や街路樹、公園等により、周辺環境と調和した潤いと落ち着きのある緑豊かな住宅地景観が形成されている。



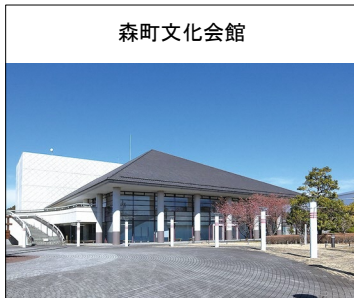
2)工業地

- 新東名高速道路の森掛川インターチェンジや遠州森町スマートインターチェンジの開設により、新たな工業地の開発が進んでおり、工業地内の緑と周辺の自然が調和する工業地景観が形成されている。
- 今後も新たな工業立地の際には、周辺の自然に配慮した工業地景観が形成されると望ましい。



3) 公共施設

- 森町文化会館や森町役場など、多くの利用者があり市街地内のランドマークとなる主要な公共施設は、都市のイメージを形成する重要な役割を有している。



4) 交通結節点

- 天竜浜名湖線戸綿駅・遠州森駅・森町病院前駅・円田駅・遠江一宮駅の各鉄道駅や遠州森町バス停の周辺、新東名高速道路森掛川インターチェンジ周辺、遠州森町パーキングエリア及びスマートインターチェンジ周辺などの交通結節点においては、森町を訪れる観光客等に森町の風景を印象付ける重要な役割を有している。
- また、天竜浜名湖線が音を立てて自然や太田川、住宅地の間を通っていくといった、人々の生活が生み出す景観もある。



5) 幹線道路等の沿道景観

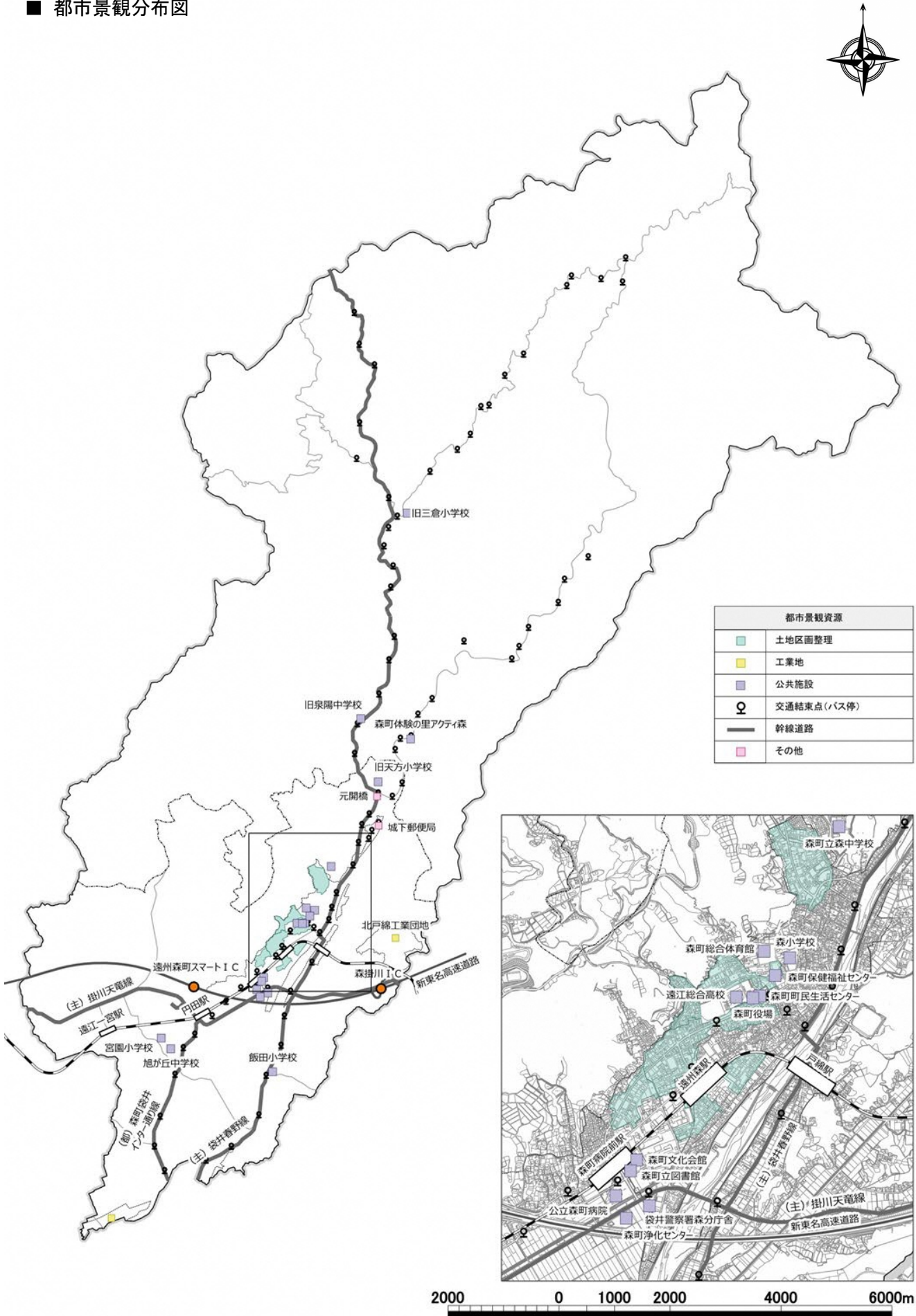
- （都）森町袋井インター通り線や（主）袋井春野線、（主）掛川天竜線などの主要な幹線道路は、森町の特徴的な景観である広大な農地や自然を感じることができる沿道景観を持つため、観光客等に森町の風景を印象付ける重要な役割を有している。
- このような幹線道路は新東名高速道路からのアクセス性が良いため、新たな施設整備や看板等の立地が考えられ、沿道景観の変容が予想される。



■ 都市景観資源 (出典：森町景観形成ガイドプラン、観光パンフレット)

住宅地、 市街地	・市街地 森地区 ・土地区画整理 森町第一 森町第二 森町第三 森町駅南 森町駅東 森町大門東 森町天宮	公共施設	・森町文化会館 (ミキホール) ・森町役場 ・森町病院 ・袋井警察署森分庁舎 ・森町総合体育館 (森アリーナ) ・森町立図書館 ・森町体験の里アクティ森 ・森町保健福祉センター ・森町町民生活センター ・小中高等学校	高速道路	・新東名高速道路 森掛川インターチェン ジ周辺 遠州森町パーキングエ リア 遠州森町スマートイン ターチェンジ
	工業地	公共交通 (駅、 バス停)	・天竜浜名湖線 戸綿駅 遠州森駅 森町病院前駅 円田駅 遠江一宮駅 ・遠州森町バス停	幹線道路	・(都) 森町袋井インター通 り線 ・(主) 袋井春野線 ・(主) 掛川天竜線
				その他 (景観に 配慮した 施設)	・城下郵便局 ・元開橋 ・森川橋

■ 都市景観分布図



(4)歴史・文化景観

- 町内には南部を中心に多くの歴史・文化景観が分布している。特に、本町（ほんまち）周辺は信州街道の一駅、また、秋葉神社への道の宿場町として栄え、今でも歴史的な町並みの中で日常生活が営まれています。
- さらに、町を代表する観光地である小國神社や明神通りの景観は多くの来訪者を出迎え、歴史や緑に親しむ景観も見られます。
- このような歴史・文化景観があり続けるよう、町民と協働で守るとともに魅力の伸長を図る必要があります。
- さらに、街道沿いは人口減少等による空き家・空き地等の低未利用地が発生しているため、歴史的な町並みが阻害されるおそれがあります。

1)地域の伝統・文化を伝える歴史・文化

- 森町に存する国指定重要文化財である友田家住宅や、小國神社・大洞院などの社寺のほか、町の伝統工芸の一つである森山焼の窯元など、数多くの貴重な歴史・文化的資源が地域の生活の中に息づいている。
- また、森町の観光資源としても貴重であり、多くの人に親しまれている。
- 特に小國神社周辺では、来訪者を出迎える一宮川の景色や、和を感じさせる商業施設とそのにぎわい、鳥居前の桜並木など、来訪者を出迎える景観を見ることができる。



2)暮らしの中で形成されてきた町並み

- 本町（ほんまち）周辺は、信州へ海の幸を運ぶ信州街道“塩の道”の一駅として、また火伏せの神・秋葉神社への道“秋葉街道”の宿場として栄えた。
- 遠州の小京都と呼ばれ歴史を感じる本町(ほんまち)周辺は、今も蔵や格子戸の家が残り今でも歴史的な風情が残る。また、森のまつりの舞台でもあり、祭り屋台が似合うまちとして住民に育まれてきた。城下はノコギリの歯のように斜めに建物が立ち並び、移動するごとに移り替わる景観を見ることができる。さらに、このような歴史的な景観の中で日常生活が営まれている。
- しかしながら、人口減少等による空き家・空き地等の低未利用地が発生しており、歴史的な町並みが阻害されるおそれがある。



3)歴史の散歩道

○ 蓮華寺から大洞院までの往古の生活道路で、歴史民俗資料館、観音池、みほとけの道、鏡石などの見どころが点在し、自然豊かな八形山の見晴らしポイントからは遠州灘を望むことができる。



4)祭りや伝統行事

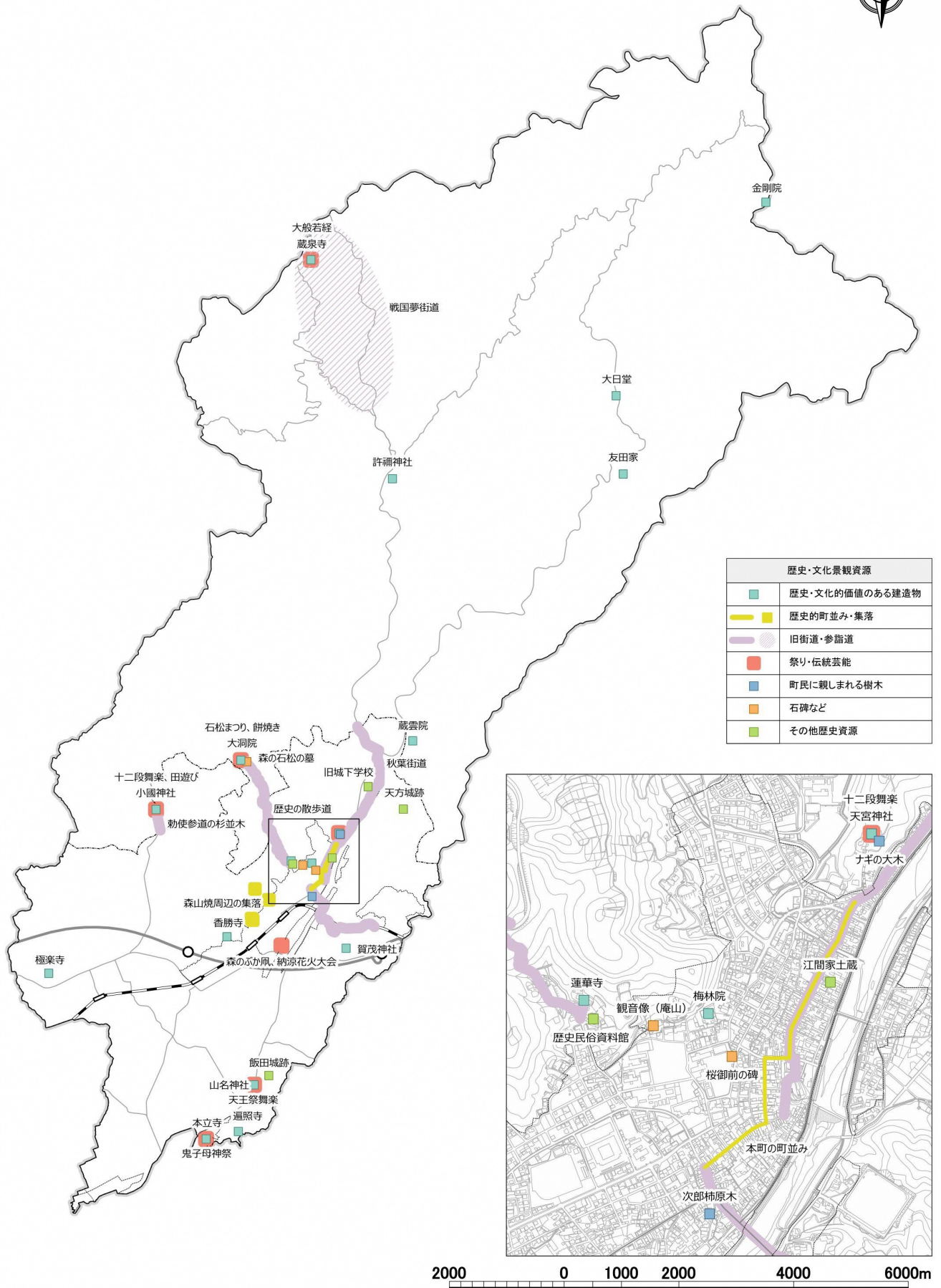
○ 小國神社・大洞院等の社寺では、年間を通じて様々なお祭り等が開催されているほか、森町の歴史や文化を継承する祭りなど数多くの伝統行事が残っており、厳かさや熱気ある景観を見ることができる。特に花や紅葉を楽しめるイベントがあり、京都と通ずる点の一つとなっている。



■ 歴史・文化景観資源 (出典：森町景観形成ガイドプラン、観光パンフレット、ヒアリング等)

歴史・ 文化的 価値の ある 建造物	・小國神社 ・天宮神社 ・山名神社 ・許禰神社 ・賀茂神社 ・極楽寺 ・蓮華寺 ・遍照寺 ・蔵泉寺 ・本立寺 ・大洞院 ・香勝寺 ・蔵雲院 ・金剛院 ・梅林院 ・友田家 ・大日堂	歴史的 町並み・ 集落	・本町～城下までの歴史を感じさせる町並み ・森山焼周辺の集落	町民に 親しまれ る樹木	・次郎柿原木（森地区） ・ナギの大木（天宮神社）
		旧街道・ 参詣道	・秋葉街道 ・勅使参道の杉並木 ・歴史の散歩道 ・戦国夢街道（塩の道）	石碑等	・森の石松の墓 ・観音像（庵山） ・桜御前の碑
		祭り・ 伝統芸能	・十二段舞楽（小國神社） ・田遊び（小國神社） ・十二段舞楽（天宮神社） ・天王祭舞楽（山名神社） ・鬼子母神祭（本立寺） ・石松まつり ・餅焼き（大洞院） ・大般若経（蔵泉寺） ・森のまつり ・森のぶか ^{たこ} 風 ・納涼花火大会	その他 歴史資源	・旧城下学校 ・歴史民俗資料館 ・江間家土蔵 ・天方城跡 ・飯田城跡

■ 歴史・文化景観分布図



(5) 景観を生み出す活動

- 町民等がレジャーやイベント等を森町特有の景観の中で楽しむことで、にぎわいのあるレクリエーション景観が創出されています。
- また、町民等が地域振興や歴史保全活動等について自主的な活動を実施しており、住民の愛着が感じられる景観づくりが行われています。
- このような町民等がつくる景観をこれからも守るとともに、魅力の向上を図る必要があります。

1) イベント、スポーツ、自然とのふれあいレクリエーション

- 森町体験の里アクティ森等のレジャー施設ではパターゴルフやカヌー、テニス等のスポーツを自然の中で楽しむことができ、にぎわいのあるレクリエーション景観が創出されている。
- 中心市街地では歴史を感じさせる建物や蔵を活用した「町並みと蔵展」や「森ほたる」が実施されており、灯籠にともされた道を歩くと地域の愛着を感じることができる。
- また、町内では遠州森駅での森の古着・骨董^{とう}市や「もりもり2万人まつり&農協祭」など、魅力あるイベントが定期的開催されており、にぎわいのあるレクリエーション景観をつくり出している。



2)まちづくり活動

- 地域住民による、魅力的な景観の保全・活用に向けた取り組みが様々な場所で行われている。町民が主体となった花植えや清掃活動等が道路沿いや公園、河川沿いで行われており、潤いや安らぎのある景観が創出されている。
- さらに、公園等の緑化だけでなく、地域振興や歴史保全など、町民の手で景観を守り育てる活動団体が多くあり、住民の愛着が感じられる景観づくりが行われている。



■ 景観を生み出している活動 (出典：森町景観形成ガイドプラン、観光パンフレット、ヒアリング等)

レクリエーション施設	・森町体験の里アクティ森 ・町営グラウンド ・町民の森 ・吉川キャンプ場 カワセミの里	イベント	・森の古着・骨董市 ・もりもり2万人まつり&農協祭 ・町並みと蔵展 ・森ほたる 等	まちづくり活動	・遠州森木三の里連 ・明神通り振興会 ・森町花の会 ・橘会 等
------------	---	------	---	---------	---

第2章 森町の景観に関する現況と課題

■ 景観や緑に関わる町民活動の例 (出典：森町協働まちづくり推進事業補助金活用事例集、森町ホームページを基に作成)

	活動内容	団体名
公共施設の 緑化や美化	○ 市場公園美化活動事業 ・ 市場公園の草刈りや花壇へ種子・球根の播種、植付けを行うことで、公園の美化活動を推進。花壇には、チューリップやパンジー、キンセンカ等を植えて公園利用者を楽しませる取り組みを実施した。	市場子供会
	○ 北戸綿第一公園美化活動事業 ・ 北戸綿第一公園を快適に利用することを目的に、草刈りや清掃、コスモス等の花の管理を実施。また、公園内の空き地にコスモスやマリーゴールドを植え、花の水やり等の管理をすることで公園利用者を楽しませる取組を行った。	北戸綿菊寿会
	○ 中川下工業地域環境美化活動事業 ・ 中川下工業団地にある各工場周辺の道路・水路等の草刈りや除草剤散布等の美化活動を実施した。また、側溝等の掃除を行うことで、各工場の周辺環境の保全を図った。	森町中川下工業 地域協議会
	○ 太田川親水公園清掃事業 ・ 太田川親水公園芝生広場及び周辺施設等の清掃・草刈りを実施し、公園の円滑な利用を図った。	かわせみクラブ
	○ 調整池防草シート設置事業 ・ 調整池の草刈りを行っているが、近年、高齢化の進展により、作業が大きな負担となっている。特に、水路に面した法面の草刈りは、転落の危険を伴う極めて困難な作業となっている。このため、町内会住民が防草シートを設置することにより、除草作業の軽減と安全性の確保を図った。	若宮町内会
地域 振興	○ 「みんなで森ほたる」 ・ 「森ほたる」と名付けられた行灯 ^{あんどん} を沿道や家の軒下にともし、昔ながらの夕涼みを楽しむことで、地域のコミュニケーションを図るとともに、エコ活動を推進した。あわせて、期間中に、街角ライブなどの「見にイベント」を開催し、より多くの外出やにぎわいを創出した。	森ほたる実行 委員会
	○ DAYTONA 森町・静岡茶ミーティング ・ (株)デイトナ主催で社内テストコースを用いて、各車両メーカーによる新車試乗会や展示即売会を行う「DAYTONA 森町・静岡茶ミーティング」イベントを実施。イベント中では、茶娘による森の新茶呈茶サービスや主に飲食店の町内企業がブース出展を行い、来場者へ森町のPRを行った。	(株)デイトナ
	○ 半夏生 ^{はんげしょう} への小径 ^{こみち} 整備事業 ・ 鍛冶島町内会門田地区に自生繁茂した半夏生 ^{はんげしょう} には、小径 ^{こみち} (通称:半夏生への小径 ^{はんげしょう})があり、側を流れる小川には、地元で施工した木橋が2か所ある。設置から年月が経過しており、傷みが激しかったため、来客者等の安全を確保するべく整備を行った。	てんぼうの里
	○ 石松ロード作り事業 ・ 大洞院へ観光客を誘致するため、町民の森北ゲートから大洞院へ続く道(大洞院伏間線)沿いの土手にコスモス、沿線の田んぼに菜の花を植えることで、地域の魅力を向上させた。コスモスについては、8月に土手の草刈り及び除草剤散布を行い、種まきを実施した。菜の花については、10月の稲刈り後に、水切り、石灰まき、種まきを行った。	橋会
	○ 中村家屋敷跡環境保全事業 ・ 町指定文化財である中村家屋敷跡の草刈りや梨棚の整備を実施した。	中村家屋敷跡 保存会
歴史 保全	○ 町並みと蔵展 ・ 毎年、森町中心市街地で「町並みと蔵展」を開催。かつて、お茶や衣類などが保存されていた蔵や趣のある旧家が開放されるほか、通りでは骨董品や衣服など約100軒の模擬店が並ぶ。また、各回に「森の茶の歴史に学ぶ」や「徳川家康と森の町」などのテーマを設け講演も行っている。このイベントを通し、森町の貴重な「町並みと蔵」を知ってもらい、旧家の歴史的な資料を展示するとともに、町内の皆さんの協力を得て「森町らしさ」を演出して街中にお客様をお迎えすることを目的として取り組んだ。	遠州木三の里連
	○ 駅周辺の美化活動 ・ 天竜浜名湖鉄道が管理する沿線区域内で清掃や除草等の美化活動を実施した。	円田町内会、 戸綿町内会、 北戸綿町内会、 SRクリーンの会
レール フレンド シップ事業		

■ 景観を生み出している活動の分布図

